

広報

# く に み

2 0 0 3

2

●平成15年2月15日

NO.356

## 悪い鬼は 出て行け

藤田保育所

藤田保育所では2月3日の節分に、豆まきをしました。紙芝居により鬼を追出すお話を聞いた後、2月お誕生日の8人が代表して祢（かみしも）を身にまとい、みんなの心に住みつく、いじわる鬼や泣き虫鬼をおいだしました。その後、出てきた赤鬼、白鬼を園児たちはいっせいに豆をぶつけて退治しました。

鬼を退治した子どもたちは、また一歩大きくなりました。暦の上では立春、春がそこまで来ています。



## C O N T E N T S

市町村合併	2
三県国見町サミット開催	4
各分野からの提言	5
公立藤田総合病院からのお知らせ	8
保健だより	9
インフォメーション	10
生涯学習つうしん	12

# No.2 村合併

## 未来をいっしょに考えましょう



先月号において国の考える合併の必要性についてお知らせしました。今月号では、合併を考えるなかで大きな衝撃となっている、地方制度調査会のいわゆる「西尾私案」と自民党地方行政調査会の中間報告の概要を紹介します。

いずれも、強力な合併推進策を盛り込み、平成十七年三月の合併特例法の期限以降は、小規模自治体（概ね人口一万人以下）については、強制的合併や権限縮小といった方策が示されており、全国町村会をはじめ各市町村では合併は強制されるものではなく、あくまでも自らが自主的、主体的な判断によるべきものと強く反論しています。

### 合併へ強力な促進

小規模自治体は強制合併

市町村合併について、首相の諮問機関である地方制度調査会の専門小委員会において、西尾勝副会長が「今後の基礎的自治体のあり方について」として私案を提出しました。いわゆる西尾私案です。これに連動する形で自由民主党地方行政調査会の「地方自治に関するプロジェクトチーム」も同様の小規模市町村解消の中間報告を打ち出しました。これらの概要は下表のと

### 自由民主党総務部会の考え方

市町村合併の強力な促進について(概要)

[平成14年12月]

地方自治に関する検討プロジェクトチーム(中間報告)

**基礎的自治体**……地方自治の基盤を形成する団体(行財政基盤を強化するための合併による規模能力の強化が必要)

- ① 現行の合併特例法は平成17年3月の失効後は延長しない。
- ② 市の人口要件を緩和(5万人→3万人)期限を平成17年3月へ延長し、他の連たん等の要件を不要に
- ③ 合併のため市町村長相互の調整の強化、合併協議会設置勧告を知事に要請
- ④ 合併した市町村には権限等のさらなる移譲を知事に要請

**小規模自治体**……平成17年3月の合併特例法の期限までに合併されなかった(例えば人口1万人未満の小規模町村)については、法定事務を縮減しその事務を県や周辺市町村が実施することを検討

- ① 組織は極力簡素化を図り議会や行政委員会制度のあり方も含め幅広く検討。
- ② 地方交付税の縮小を検討。

### 地方制度調査会の考え方(西尾私案)

今後の「基礎的自治体」のあり方について(概要)

[平成14年11月]

**基礎的自治体**……自治体経営の単位(行財政基盤を有し、行政主体としての性格を有する自治体)

- ① 「自己決定、自己責任」という地方分権の理念を実行できること。
- ② 極力、住民サービスを自己財源により充実させていくため規模は大きくなることが望ましい。
- ③ 規模、能力に応じて事務や権限を可能な限り移譲(福祉、教育、まちづくりなど、市が現在処理している程度の事務は、原則として基礎的自治体で処理できるような体制を構築が必要)

**小規模自治体**……平成17年3月の合併特例法の期限まで再編(合併)されなかった、例えば1万人未満の町村(強力に合併を推進し、それでも合併できなかった市町村については例外的な取扱を考える)

- ① 現在、市町村が義務づけられている事務の全部又は一部を義務づけず、県や再編された基礎的自治体に移行する(住民票交付等窓口業務に限定し大半の業務を県などに移す)
- ② 組織や職員等については極力簡素化(例、議員の無給、助役や教育委員会等を置かない)
- ③ 他の基礎的団体に編入(強制合併)
- ④ 地方交付税の縮小

## 全国町村会の考え（概要）

全国町村会では、地方制度調査会（西尾私案）や自由民主党総務部会から出された市町村合併の方策に強く反論しています。

### 基礎的自治体論について

- ①市町村を人口一定規模以上の基礎的自治体に強制的に集約していくという考え方は、地方分権改革の「自己決定、自己責任」の理念や、分権型社会の構築に重要な個性の発揮の理念を放棄している。
- ②強制的な手法によって基礎的自治体を人口によって一定規模以上に再編成していくという考え方は無理がある。また、これまで工夫と連携によって運営してきた実情を評価せず、明確な根拠無く小規模なものは能力がないと決めつけることは納得できない。
- ③経済効率・規模の拡大にのみ視点を置いた数合わせの自治体づくりは、分権の担い手となりえない。
- ④必要不可欠な公共サービスは、住民に身近な自治体で実施すべきであり、これは自治体の規模、財政の裕・不裕を問わず、自治体共通の責務である。すべての市町村は基礎的自治体として位置づけられるべきである。

### 強制的合併手法について

- ①市町村合併は関係市町村の自主的な判断を尊重することが基本であり、財政効率・経済効率を優先させた強制的なものであってはならない。
- ②強制合併や権限の制限・縮小等は、地方自治の本旨にそぐわない。国が一方向的に義務づけることは、まさしく自治の否定そのものに他ならない。

### 基礎的自治体に再編成されなかった自治体について

- ①地域にかかわることは、身近な行政主体である市町村が行うべきであり、県や他の市町村が行うことは、住民の声による施策が展開できなくなる。また、地方分権の流れに逆行するもので、行政改革の理念にも反する。
- ②人口一定規模未満の自治体を、その意向を無視して、他の基礎的自治体の内部団体に自動的に編入することなど到底容認できない。

「財政効率、経済効率、規模の論理を優先することで貫かれており、地方自治・地方分権の理念に照らしても問題があるばかりでなく、総じていえば、人口規模の少ない町村を切り捨てるといふ横暴極まわりなき論旨であり、絶対容認できない。」

# 市町村

## 地域の将来、国見町の

おりですが、一定の規模・能力を持つ「基礎的自治体」の体制整備が必要であるとし、合併とはこの基礎的自治体をつくるための手段であるとしています。

事務にとどめることとしています。

### 切り捨てるな小規模町村

全国町村会

これらの動向をうけ、全国町村会では、あくまでも関係町村の自主的な判断を尊重することが何よりも重要であるとし、左のような声明を出しています。人口の少ない町村を切り捨て、強制的な手法によって、一定規模以上に再編しようとする

することには無理があり、到底容認できないと強く抗議しています。

\* \* \*

最近の新聞などでは、最終答申は強制編入や極端な権限縮小は盛り込まないと報道されていますが、人口減や高齢化、財政の悪化などで苦境に立たされている小規模自治体にとって、これらは重くのしかかっていることは言うまでもありません。

### 伊達九町で合併問題協議会を設置

伊達郡九町の町長と議会議長による「広域行政に関する意見交換会」が二月三日開催され、合併について情報や意見を交換する「伊達地方合併問題協議会」の設置を決定しました。これまでの伊達地方広域行政調査会を発展させるもので、法定・任意の合併協議会とは違って合併を前提としたものでありませんが、今後、合併を主題とした意見・情報交換が進められます。

# 長崎 大分 福島 三県国見町 サミット

## 三県国見町サミット

左から金山尚學大分県国見町長、  
町長、渡邊秀孝長崎県国見町長、  
富永武夫



長崎県・大分県・福島県  
三県国見町の町長及び議会  
議長が一堂に会す「三県国  
見町サミット」が二月七日  
福岡市において開催されま  
した。

会談では、これまで進め  
てきた交流のなかで、特に  
中学生のホームステイは思  
い出に残る大きな成果と報  
告されました。物的交流に  
ついては輸送コストの課題  
があるものの相応の成果が  
あり継続すべきとの結論と  
なりました。

市町村合併が話題となり、  
長崎・大分両町ではすでに  
合併協議会が設置され合併  
の準備が進められているも

の、多くの課題が残され  
ていること、さらに「国見  
町」の町名存続については、  
他町の関係から、非常に難  
しいのと状況が報告され  
ました。

このようななかで、今後  
の交流については、「国見  
町」という町名が存続する  
限り交流を続けることを三  
町一致で確認し、特に平成  
十五年度の人的交流では、  
三町議会議員が一堂に会し  
交流する研修会の開催や、  
三町の中学生が集う「子ど  
もサミット」の取り組みな  
ど、これまで二町間で行き  
来中心のものを、三町が一  
堂に会する交流が提起され

ました。



サミットは平成十一年十  
月以来二回目の開催で、当  
町より、富永武夫町長、佐  
藤忠美議会議長が出席、佐  
藤課長が同行しました。



### 農政懇談会

農業施策についての意見  
を聴く農政懇談会は、一月  
九日開催され、十二団体か  
ら三十八名が出席しました。  
町農業の現状や農業施策  
の概要が報告された後、懇

▲三十八名の参加により開催  
された農政懇談会

談では、将来の農業を展望  
し、集団転作の取り組みや  
認定農業者支援、農地の集  
積等について意見が出され  
ました。厳しい財政状況の  
なかで、財源を確保しつつ  
他産業とのバランスを考え  
ながら、基本的には十四年  
度の事業継続を求める声が  
ありました。



### 認定農業者会懇談会

国見町認定農業者会(松浦万助会  
長)主催による、懇談会が一月十四  
日、会員二十名の出席により親月台  
文化センターで開催されました。町  
をはじめ県、農業委員会およびJ A  
も出席し、農地の集積、制度資金利  
子助成、援農制度創設などの要望が  
出され、活発な意見交換が行われま  
した。

# 各分野からの 提言

新年度予算編成を前に、農業や商工業、健康づくりなど懇談会が開催され、意見や要望などが寄せられました。

## 農業委員会

国見町農業委員会（賀藤貞会長）主催による町との懇談会は一月二十一日に行われ、現下の農業情勢を受け、種々意見が出されました。防霜対策として、防霜ファンを設置事業や認定農業者育成のための有利な事業の展開、さらに農地流動化事業の推進等について要望されました。

## 農業改良推進員

一月八日に国見町農業改良推進員協議会（赤坂晃会長）主催による懇談会が開催され、町から農業の現状や施策の説明の後、懇談に入りしました。この中で、継続的な助成の要望や農地の集積の問題について意見が出されました。

## 商工業懇談会

商工業懇談会には、町商工会、JA伊達みらい、町内主要企業、金融機関の代表者と町議会から総務常任委員五名の委員が出席し一月十四日開催されました。懇談においては、各分野での厳しい状況が説明され、町商工会からは大型店の町内出店について質問が寄せられました。これを受け富永町長からは、商店街の活

性化のためにも街路灯整備について前向きに対処したいので商工会でも検討して欲しいとの回答がありました。また、「長年親しまれてきた花火大会が開催できなくなつた。町おこしのために何か見が出ては？」と言つた意見がなされ、阿津賀志山ビッグツリーについては恒例行事として根付いてきたことから継続するよう町としても援助していく考えが示されました。

厳しい状況のなか、まちづくり事業の継続を確認した商工業懇談会



## 健康づくり 推進協議会

医療・教育・商工業等の各種団体及び行政の代表で構成する国見町健康づくり推進協議会が一月二十四日に開催されました。町民の皆様が心豊かで健康な生活が送れるよう、来年度に向けて町の健康づくりの施策に對して意見・要望を聴きました。今年度の実績においては、町の各種検診、保健事業の



## 女性農業者懇談会

女性の立場から農業について意見を聴く女性農業者懇談会は、一月八日開催され、九団体から二十二名の出席がありました。少子高齢化に対応した施策、農地流動化の問題等の意見が出され、十四年度の補助事業の継続を求める声も寄せられました。

▲女性の立場からの意見が寄せられた女性農業者懇談会

実施状況及び国民健康保険事業における各種施策等が報告されました。意見交換においては、国民健康保険事業における人間ドックの内容充実、各種検診の受診の大切さとその後の予防対策、またあらゆる疾病の引き金とされる生活習慣病の予防の取り組みなどが述べられました。また、学童期からの生活習慣病の予防など、啓蒙活動を求める声が多く寄せられました。



## 泉田下多目的集会所落成

泉田下集会所が改築され、新たに泉田下多目的集会所として生まれ変わりました。新集会所は木造平屋建てで建築面積一〇四㎡で、集会所や湯沸室、障害者用トイレを備えています。

集落活動の活性化を目指した、中山間地域等農業・農山村総合支援事業の補助を活用し、集落活動の拠点として利用されます。

以前の集会所は昭和三十五年に建てられたもので、老朽化や駐車スペースがなかったことから、検討委員会を設置し、改築への準備を進めてきました。二月九日には落成式が行われ完成を祝いました。

## 元気に満一〇一歳・佐藤寅一さん

町内最高齢の佐藤寅一さん(宮町南)は明治三十五年に生まれ、一月二十九日で満百一歳を迎えました。

誕生日のこの日、富永町長から町条例に基づく敬老祝金が贈られ、また、佐藤忠美議長から花束が贈呈されました。

佐藤さんは、町長・議長の訪問を「うれしい、うれしい」と大変喜び、お礼を述べると、富永町長も「風邪などひかずに、お元気で」



と激励しました。今年は何年でも百歳になる方が三名いることなど報告されました。

佐藤さんは、耳が少し遠いとはいえ、百一歳には思えないほどいたって元気です。現在でも三十年近くなるといふ趣味の俳句をたしなんでおり、



▲新聞社に投稿し採用となった秀作など約百句を収めた、佐藤寅一さんの句集「流れ星」

## 第15回 統一地方選挙

県議会議員選挙は四月十三日(日)  
町議会議員選挙は四月二十七日(日)

住民の選挙意識の高揚や事務効率化を図るために期日を統一する、第十五回統一地方選挙が行われます。

### ・福島県議会議員一般選挙

四月四日(金)告示  
四月十三日(日)投票

(伊達郡選挙区定数三人)

### ・国見町議会議員一般選挙

四月二十二日(火)告示  
四月二十七日(日)投票

(定数十八人)

### 国見町議会議員一般選挙立候補予定者説明会

町選挙管理委員会では、町議会議員一般選挙の立候補予定者、またはその代理人を対象に、次の日程で立候補の届出、選挙公営制度、選挙運動の概要などについての説明会を開催します。

▼日時：三月二十日(木) 午後一時三十分から  
▼場所：観月台文化センター 大研修室

### ★問い合わせ

国見町選挙管理委員会事務局  
☎(585)2112



## 西気賀小・小坂小冬の交流事業

# 静岡の友がやってきた



静岡県細江町、浜名湖畔にある西気賀小学校の五年生二十名が、二月七日から一泊二日の日程で小坂小学校を訪れました。去年の夏には小坂小五年生が西気賀小を訪問しており、半年ぶりの再会です。両校児童はゲームや雪遊びなどを通じて、友情の輪と思い出を深めました。

「海の子・山の子交流」と

タイヤすべりをする、西気賀小と小坂小の児童たち▶



歓迎セレモニーで、西気賀小の友に歓迎のことばをかける、小坂小児童代表

して互いの自然や文化に親しもうとして今から十五年前にはじまった両校の交流も、児童が行き来するようになって七年目になります。小坂小学校では歓迎セレモニーが行われ、全校生徒で静岡の友を出迎えました。交流会である「五つ峰集会」では自己紹介の後、周辺探検を盛り込んだゲーム「とことん小坂アドベンチャー」などにより親睦を深めました。夜は土湯温泉にて両校の5年生がともに宿泊しました。

八日には二本松市塩沢スキー場で、そりすべりやタイヤすべり、雪合戦などを行いました。雪上で遊ぶことが少ない西気賀小の子ども達にとつて思い出深いものとなりました。

両校では一年生の時から交通や各活動を連絡し合い、親交を温めます。長年の友と二日という限られた時間の再会でしたが、忘れ難い思い出となりました。別れの集いでは、別れを惜しみながらも、一層の親交を誓い合いました。

## 善意をありがとうございます 国見ライオンズクラブ



収益金を富永町長に  
手渡す斎藤会長

国見ライオンズクラブ（斎藤徹会長）では、昨年暮れの「ダルマ市」で実施した、チャリティーバザーの収益金約4万2千円を、福祉事業に役立ててくださいと寄付くださいました。奉仕精神のもと地域社会に役立てる活動を展開している同クラブでは収益金を毎年届けてくださいます。

## 地吹雪 大荒れの一月三十日

一月二十九日から降り続いた雪に加え、強い西よりの風（半田おろし）のため



吹き溜まった雪に埋もれる乗用車（森江野町民センター前）

地吹雪が発生、三十日朝から交通網が寸断されました。吹き飛ばされた雪により、視界不良と吹き溜まりができ、通行困難な箇所が多数発生しました。国道四号が大渋滞となり、それに続く県道、町道でも車が立往生し、除雪作業も難航しました。JRや高速道路もストップし、大混乱の日となりました。

この天候から児童の安全確保のため、小坂小、森江野小学校では臨時休校とし、他の小・中学校においても、始業時間の繰り下げなどの措置がとられました。



完成間近な新病棟

# 公立藤田総合病院 からのお知らせ

現在、病院改築工事のため、皆様方には大変ご迷惑ご不便をおかけしておりますが、第1期工事の病棟は平成15年4月1日オープンとなります。引き続き、第2期工事として古い病棟を解体し、新しく外来診療棟を整備することになっております。

新病棟への引越しに伴う外来来診と病院診療変更についてお知らせいたします。皆様のご理解と協力をお願いします。

## 外来来診のお知らせ

新病棟への引越しのため次の三日間は、外来診療が休診となりますのでご協力とご理解をお願いします。

3月26日(水) ※26日・27日は面会をご遠慮下さる

3月27日(木) ようお願いいたします。

3月29日(土)

## ■ 工事期間 ■

- ・ 第1期工事  
H13.9～H15.3  
新病棟の改築工事
- ・ 第2期工事  
H15.4～H16.4  
新外来棟改築工事  
東病棟改修工事  
(中央病棟解体工事)
- ・ 第3期工事  
H16.5～H16.8  
外構工事  
(外来棟解体工事)

## 四月一日より次のように変わります

### ① 毎週土曜日は休診となります

現在第二、第四以外の土曜日については診療しておりますが、四月一日からは毎週土曜日は休診となります。

ただし、急患の場合は休診日でも対応いたしますのでご来院ください。

### ② 外来患者の薬はすべて院外調剤薬局で

外来患者の薬はこれまで一部について院内で調剤しておりましたが、四月一日からは院外の調剤薬局から求めていただくこととなります。

## ◆ 中学生が幼稚園を訪問 ◆

二学年選択国語の授業では、数人ずつが共同で、物語を創作しては、絵を描いて紙芝居や絵本の創りました。出来た作品は森江野幼稚園の園児の前で発表です。園児の厳しい評価は、手づくりメダルとおもしろいとの拍手、合格のようです。



創作絵本を発表する中学生と食い入るように見ている園児

東北中学校の二学年生一〇名は、クラス単位で藤田幼稚園を訪問、園児とのふれあいを通じ、幼児教育を垣間見ました。生徒たちは、廃品を利用して作ったパズル、ブロック、ままごとセットなど持ちより、園児たちの輪に加わりました。技術・家庭科の授業の一環で実施されたもので、核家族化や兄弟が少ない生徒たちから、幼児に対する関心を高めるのがねらい。生徒たちからは、幼児の観察結果とともに、遊びパワーの凄さに驚いたとの感想が寄せられました。



園児のパワーに驚きながら、いしょに遊ぶ中学生



# いのちを救う…………… 愛の献血にご協力を!!

3月17日(月)は  
国見町の献血の日です



## 【場 所】

国見製菓(株)前……………午前9時～午前11時30分  
伊達みらい農協森江野支店前……………午後1時～午後2時  
公立藤田総合病院前……………午後2時15分～午後5時  
(実施場所：一般外来駐車場)

※成分献血は、検査を含め約1時間かかります。ご協力くださる方は、あらかじめご連絡ください。

# 保健だより

保健福祉課 保健増進係 台(585)2783

## 【受付時間】

## \*\*\* 育 児 教 室 \*\*\*

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成14年9月～10月生まれの乳児	4月3日(木)	午後1時30分～午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【内容】身長・体重測定、赤ちゃんふれあい体操、離乳食試食など  
(持参するもの) 母子健康手帳を忘れずに!

## \*\*\* 乳 児 健 診 \*\*\*

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
・3か月児 (平成14年12月生まれ) ・9か月児 (平成14年6月生まれ)	4月24日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて  
(持参するもの) 母子健康手帳を忘れずに!

## \*\*\* 健 康 相 談 会 \*\*\*

対 象 者	実 施 日	実 施 時 間	会 場
町 内 在 住 の 方	3月7日(金)	午前9時30分～午前10時30分	観月台文化センター 第2和室

【実施内容】各種健康相談、血圧測定等  
(持参するもの) 健康手帳、総合検診結果通知書

## 健康講演会のお知らせ

町では、病院の先生をお迎えして健康講演会を開催いたします。皆様お誘い合わせの上、多数ご来場ください。

- 1、日 時：3月6日(木)午後2時より
- 2、場 所：観月台文化センター大研修室
- 3、演 題：心疾患の予防と心電図  
検査からわかること
- 4、講 師：公立藤田総合病院  
井上敏行 内科医師

## 健康管理世帯調査台帳の記入について

町では、町民の皆様が、心豊かで健康な生活を過ごせるよう健康づくり事業の一環として、毎年基本健康診査をはじめ、各種がん検診等を実施しております。

平成15年度に向けまして、町で実施する各種検診の希望受診の有無を把握したいと存じますので、全世帯の方に健康管理世帯調査台帳への記入をお願いいたします。

なお、記入の説明及び記入用紙につきましては、地区の健康推進員を通じて配布いたします。回収につきましては、健康推進員の指定した回収期日までに、希望受診の有無を記入のうえ提出いただきますようお願いいたします。



# インフォメーション

## 催し

### 学生と企業の架け橋 ジョブフェア2003

現在、大学や短大等に在籍している学生、皆さんに、今の産業・企業・職業や就職状況などの情報を県内企業が発信する場として、「ふくしまジョブフェア2003」を開催します。将来の就職に向けて、県内企業の今を感じてください。

▼対象者：県内就職を希望する来年（十六年三月）以降に卒業見込の大学・短大・専門学校等

## 野火に注意を

空気が乾燥し、火災が起こりやすくなっています。

気温が上がるにつれ、ハイキングや農作業など戸外へ出かける機会も多くなり、それとともに、例年、野火や山火事などが多発しています。

特に戸外においてはちょっとした不注意が、大惨事をまねく恐れがあり、タバコや焚き火などの火の始末は確実に行ってください。

次の点に十分注意し、火災は絶対に起こさないよう努めましょう。

- (1) 枯れ草等のある火災が起こりやすいところでは、焚き火をしないこと。
- (2) 焚き火の場所を離れるときは、完全に消火すること。
- (3) 大規模（広い面積）の火入れは消防署へ届け出ること。
- (4) 強風時及び乾燥時には、焚き火・火入れを絶対行わないこと。
- (5) タバコの吸殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと。
- (6) 火遊びをしないこと。

在学の方 ▼日時：二月二十七日（木）午後一時～五時まで ▼会場：ビックパレットふくしま（郡山市安積町） ▼内容：約百十社の各人事担当者から話を聞くガイダンス、講演会や就職情報提供のための登録など

### ★お問い合わせ

福島労働局職業安定課  
〒960-0254  
☎(528)0254

## お知らせ

### 消費生活相談

パソコン設置について  
インターネットを活用して消費生活に関する

る情報を引き出すためパソコンを設置しております。また、パソコン操作がはじめての方にも操作方法をご指導いたします。

どなたでもお気軽にご利用ください。

- 設置場所 国見町役場 企画商工課
- 利用時間 午前8時30分～午後5時

## 福島地方

### 労働委員会から

県地方労働委員会では、労働者や労働組合と使用者の間の賃金未払い、退職強要、解雇懲戒処分といった労働条件をめぐるトラブルについて、労使双方から相談を受け付けています。費用は無料です。来所による相談のほか、電話、電子メールでも相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

● 相談日時：毎週月曜 日～金曜日 午前八時三十分～午後五時まで  
★お問い合わせ、連絡先

## 当座預金、普通預金、別段預金は、平成17年3月まで引き続き全額保護されます。

- 定期預金等については、これまで同様、元本1,000万円までとその利息等が保護されます。それを超える部分は、破たん金融機関の財政の状況に応じて支払われず、（一部カットされることがあります。）
  - 平成17年4月以降は、当座預金等の利息のつかない預金が全額保護されることとなります。
  - 預金保険制度、農漁協系統預金保険制度ともに同様の取扱いがなされます。
- ☆ 詳しくは、金融機関の窓口または預金保険機構、農水産業協同組合預金保険機構、財務局にお問い合わせください。

金融庁 預金保険機構

福島県地方労働委員会  
〒960-08670  
福島県庁西庁舎8階  
☎(521)7594  
Email:local-hab@pref.fukushima.jp

### トラブル未然防止に

### 引越相談所開設

引越シーズンのピークとなる三・四月の二ヶ月間福島県トラック協会では「引越相談所」を開設し、電話等での引越し相談に応じてい

ます。  
無料で見積りいたしますので、ご相談ください。

引越相談所の連絡先  
☎(558)7755  
(546)1994（福島県トラック協会）  
近年トラブル事例が発生していることから国土交通省では引越運送約款を改正し指導強化を努めております。トラブル防止のため、運賃や内容などよく打合せましょう。





子育て教室では、「幼児期における家庭教育の大切さ」を自覚しながら、自信を持

## 楽しい思い出を残して

### 子育て教室 閉講式

子育て教室では、「幼児期における家庭教育の大切さ」を自覚しながら、自信を持って、しつけや健康、情操教育等に関する内容について学習しました。学習といっても講義形式ではなく、ファミリー活動や話し合い、実技等の楽しい活動を通して学べるような方法を工夫しながら実施してきました。また、保育ボランティアさんは、単なる保育の手助けだけではなく、子育ての先輩として端午の節句の会や親子活動の折には、講師

生涯学習  
つうしん



国見町教育委員会生涯学習課  
(親月台文化センター)  
☎(585)2676 FAX(585)2707

## 行事のお知らせ

- 《2月》……………
- 17(月) 子ども移動図書館(大木戸小)
  - 18(火) 子ども移動図書館(藤田小2)
  - 19(水) 孫育て学級  
(大木戸ふれあいセンター)
  - 21(金) 成人学級(閉講式)
  - 22(土) 少年仲間づくり教室  
(閉講式)
  - 24(月) 阿津賀志学級(閉講式準備)
  - 25(火) 阿津賀志学級(閉講式)  
子ども移動図書館  
(藤田小3)
  - 28(金) 孫育て学級
- 《3月》……………
- 3(月) 休館日
  - 4(火) 子ども移動図書館(小坂小)
  - 5(水) 子ども移動図書館(大枝小)
  - 6(木) 子ども移動図書館(森山野小)
  - 10(月) 子ども移動図書館(藤田小1)
  - 11(火) 子ども移動図書館(大木戸小)
  - 12(水) 子ども移動図書館(藤田小3)
  - 14(金) 子ども移動図書館(藤田小2)
  - 19(水) くみに女性教室(運営委員会)

的な役割も果たしながら協力してきましたが、このほど全講座を終え、一月十四日に閉講式を行ないました。式では渡辺春美副委員長の「皆様に支えられて楽しく活動しながら親子共々成長できたことに感謝したい」とのあいさつに続き、保育ボランティアの渡部良子さんからは「小さなお子さんの大きな成長の姿を見ることができたいし、若いお母さんと交流できて、自身にとって有意義なひと時であった」との感想が述べられました。

式終了後には、茶話会を開き、みんなで欲談しながら一年を振り返りました。

### 第11回 国見町長杯

## 新春 囲碁・将棋大会



### ●結果●

囲碁の部		将棋の部	
Bクラス	Aクラス	Bクラス	Aクラス
羽根田孝司	平 仁	優勝	奥村源四郎
引地由則	高野隆道	準優勝	中野忠康
斎藤 弘	城田斯長	1位	田中正雄
寺島勇夫	村上健一	2位	高橋利光
長谷川文男	奥山健一	3位	樋口久彌
			高沢禮六

二月二日、親月台文化センターにおいて町内の囲碁・将棋を愛好する人々を対象に毎年恒例の囲碁・将棋大会を開催しました。

参加者三十名のなか将棋の部には、小学生的の参加もありました。

盤上での対局は、腕前と技を披露し合熱戦が繰り広げられました。



～新しい本が届きました～

《一般書》

個人と年金のすべてがわかる本	雨宮雅夫
環境ホルモンの入門	立花 隆
百年の商魂	やまひろし
おしゃれな絵てがみ	土谷淑子
西村玲子の五十才からのおしゃれ生活	西村玲子
遅寝をして出発	宮本厚士
あかんべえ	宮部みゆき
御隠居忍法唐船番	高橋義夫
乞食の子	頼東 進
ニングルの森	倉本 聡

《児童書》

地球生活記	小松義夫
生命がうまれる海辺ウミガメの浜を守る	清水達也
宇宙をみたよ	田野素子
おとうさん縄文遺跡へ行こう	結城昌子
カモノハシくんはどこ?	ジェラルド・ステア
ブラザー・イーグル・シスター・スカイ	スーザン・ジェファーズ
機関車電車の歴史	山本忠教
オオカミくんのホットケーキ	J.ファイン
だれかそいつをつかまえる	ピーター・アーマー
かぶり もくもく	ミック・マニング

《図書室・児童室の利用》

- 午前9時～午後5時(休館日を除く)
- 図書利用者カードの発行は、町内在住、在勤の方です。
- 本の貸出は、5冊まで。貸出期間は、2週間です。
- 利用前に事務室で受付してください。
- 飲食はしないでください。



「死ぬまで元気に生き  
元気に死のう」

と き

平成15年3月16日(日)

午後1時30分～

入場無料

問い合わせ ●●● 生涯学習課 文化振興係 ☎(585)2676

町民教室 **参加者募集**

小・中学生のための春休み『ギター教室』

1. 内 容 クラシックギターの基礎を習得する
2. 期 日 3月24日(月)  
3月26日(水)  
3月28日(金)
3. 時 間 午前9時30分～午前11時30分  
(2時間)
4. 場 所 観月台文化センター 大研修室
5. 定 員 20名
6. 講 師 福島市 秋山智樹先生
7. 対 象 国見町在住の小、中学生
8. 参加費 無料
9. 申し込み及び 3月7日(金)まで生涯学習課  
生涯学習係へ

☆問い合わせ 電話での申し込み可。(☎585-2676)

1月から2月にかけて、ニュースポーツの楽しさを体験してもらおうと、ソフトバレーボールとミニサッカーの教室を開催しました。

受講生は、それぞれのスポーツの基礎や応用を学びながら競技の楽しさを体験しました。

ソフトバレーボールの受講生の間では、2月に行われる郡大会のことが話題に上るなど、とても意欲的でした。

一方、ミニサッカー教室に集まった小学生たちは、学校の授業とはちよつと違った競技に熱中。教室終了後は、講師の先生から一人ひとりに修了証書が手渡され、ニコニコ顔でした。



ス  
ポ  
ー  
ツ

スポーツ教室を開催  
— ソフトバレー・ミニサッカー —



# 国見ニュータウン

## 安心にお求め安さを

恵まれた立地条件を活かし、ゆとり安らぎ、そして快適性を集大成した街、国見ニュータウン。販売以来約100区画を分譲しており、安心・快適さから好評いただいております。今秋から代金支払条件が緩和されさらにお求めやすくなりました。

契約時に購入代金の10%を支払いただき、残りは3年以内の分割により支払ができます。また、借入れによる一括支払の場合は3年間の利子補給制度をおこないます。(1千万円を限度に2%について3年間利子補給をおこないます。)

この機会に、心地よさ、快適さの街、国見ニュータウンを是非ご検討ください。



## 残り63区画分譲中

### 支払条件大幅緩和

- 契約時に1割、残りは3年以内の分割納入が可能に!
- 借入れによる一括支払の場合は3年間の利子補給制度新設 (1千万円を限度に、2%について3年間利子補給)

### おすすめポイント

**ポイント① 国見町がしっかり支援**  
ニュータウン分譲斡旋奨励金支援事業として分譲斡旋を頂いた場合、1区画あたり30万円が支給されます。

**ポイント② 建てると有利**  
Uターン者建築推奨事業として土地家屋に関わる固定資産税1カ年分が交付されます。

### お申込み・お問い合わせ

国見町 企画商工課 ☎585-2927

現在63区画を分譲しており、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さんのためにも購入を促させていただきます。詳細はお問い合わせください。現地案内も随時行っておりますので、お気軽に連絡ください。

### 超人パワーがあったら

森江野小学校 五年生

● 予知能力でいつ何が起きるかわかる人になりたい。 佐藤 浩紀

● 超人パワーがあったら、地球温暖化をなくす薬をかん単に作る。 小池由佳梨

● 放射能を浴びた人を、助けられる薬をつくりたい。戦争をさける。 武田 理美

● 円に限りなく近い正多角形を計算なしで知ることのできるようになりたい。 寺島 侑希

● 動物の言葉が分かって、きずついた動物達や全めつしかけている動物を助けたい。 佐藤 由美

● 大洪水や大洪水、大地しんの時、火をけしたり、くすれたたてものをなおしたい。 村上智恵美

● 病気の根元を研究して、病気に残りそうなた人がいたら薬を使わずに救ってあげたい。 蓬田 晃子

### 編集発行 国見町

〒0669-1792  
福島県伊達郡国見町大字  
藤田字一丁田一、2の1  
TEL024-585-2111  
FAX024-585-2118  
E-mail:sonji@town.kunimi.fukushima.jp  
URL:www.town.kunimi.fukushima.jp